

自分の授業をふり返る

—授業リフレクションの実践—



2012年5月30日(水)12:10～12:50 (40分間・発表25分、質疑応答15分ほど)

場所：東北大学川内北キャンパス講義棟4階 C408

発表：今野 文子 助教 (高等教育開発推進センター 大学教育支援センター, 専門:教育工学)

発表概要：教員が自身の実施した授業における経験を見直すことで授業改善を図ろうとする取り組みを「授業リフレクション」といいます。しかし「授業改善」や「リフレクション」という言葉からは、自分の弱点や授業の欠陥を非難され、反省を強いられるといったネガティブなイメージをもたれることが少なくありません。できれば避けて通りたい！そっとしておいて！というのが本音ではないでしょうか。では、現職の大学教員がリフレクションに取り組んだ場合、どのような苦悩、葛藤、効果がみられるのでしょうか？本セミナーでは、大学の実授業に対する実際のリフレクションの様子やその分析結果を紹介しながら、教員が日々の業務と共に実施可能な授業改善の取り組みについて考えます。

申込み不要。当日参加歓迎。お気軽にご参加ください。



セミナーに関する問合せや発表の申込みはこちらまで：

高等教育開発推進センター人文社会科学 教授 芳賀 満 e-mail: mhaga@he.tohoku.ac.jp tel: 3371

高等教育開発推進センター事務室 鎌田 裕子 e-mail: y.kamada@he.tohoku.ac.jp tel: 7551

主催：東北大学高等教育開発推進センター 企画：人文社会科学教育室